

平成28年度豊橋少年少女発明クラブ作品発表会

テーマ

「ものづくり」とおして、想像力と創造力に富んだ子どもの育成

このテーマのもと、今年度も新規40名、継続42名で活動してきました。1年間の成果の発表会が「ここにこ」で2月18日に市長さんをはじめ多くの来賓・保護者の方々をお迎えして行われました。今年度は発明クラブ発足10周年記念式典が行われ、新規の発表は次回に廻し継続41名が発表しました。

クラブ員の仲間になれなかった子の分まで物づくりへの思いを込めて取り組んできた作品を楽しみにしています。



山西正泰会長

うまくいかなくてもしょげることはないです。成功の裏には数多くの失敗があります。



佐原光一豊橋市長

新規グループ展示「風力を使って物を動かしてみよう」

3年間頑張りました



クラブ開設10周年記念式



始めは400人の応募があり、3年生から6年生の子がいっしょに活動していくのは大変でした。刈谷や豊田は長い歴史があるが豊橋はまだやっと10年、しかし、勝るとも劣らない子が育ちつつあり、この体験が物づくりの基になるので頑張ってもらいたい。

加藤正俊前会長



継続グループ2年目3年目 自由課題作品の発表

市長賞 長江陽正 教育委員会賞 日原健汰 アイデア賞 岡田涼雅



本の出し入れ機



背すじピンポンマシン



しわけ貯金箱



入賞者の7人おめでとう

協賛企業賞

「鍵がカギかけにあるかわかるマシーン」 高野 遼一
 「ペットボトルそうじき」 佐藤 蒼太郎
 「洋式簡易トイレECO工作キット」 菊池 眞央
 「防犯ドアブザー」 中山 優一郎

ピンポン玉運び競争決勝



全国高等学校ビジネスアイデア甲子園

グランプリ受賞作品

「キャチリトリ」

電子機械科3年吉田 純さん
 加藤 三志郎さん

物づくりの先輩は凄い!



優勝 阿部君



地宗一郎運営委員長

今年もそれぞれの作品のネーミングが楽しかったです。「必要は発明の母」を漫画で覚えました、初めは意味がよく分かりませんでした。一生懸命お母さんや祖父母の必要なものを工夫する中で発明が生まれることです。また「失敗は成功の基」という言葉も発明に大事なことです。失敗を基に次回はいっとも工夫しようとする気持ちを大事にしていきたいと思います。

発明クラブホームページ：<https://www.t-hatu.jp>

発明クラブ事務局：info@t-hatu.jp

発明クラブだよ

豊橋少年少女発明クラブ 二十八年度

NO. 11

2017

3・4